

平成29年度第1回呉市教科用図書調査・研究委員会協議記録

|       |                                |
|-------|--------------------------------|
| 1 部会名 | 道徳部会 出席者（ 8 ）名                 |
| 2 日 時 | 平成29年6月9日（金）<br>時間 14：00～16：30 |
| 3 場 所 | 市役所851号室                       |
| 4 代表者 | 松浦校長                           |
| 5 司会者 | 深見先生                           |
| 6 記録者 | 小松                             |
| 7 欠席者 |                                |

協議内容

1 自己紹介

2 教科用図書の調査・研究の観点等について説明

（選定委員 山下校長より）

（1）説明

（2）質疑・応答

・ 8社のすべてをまとめていくのか。

項目ごとにすべてを見てまとめていく。

・ 8社 各学年を見るのか。

各学年を見る必要がある。

3 役割分担（6人で） 正と副・・・2人で担当

視点1 } - 室先生（新井先生）

2 }

3 }

4 - 新井先生（伊藤指導主事）

5 } - 神垣先生（小松）

6 }

7 } - 伊藤指導主事（深見先生）

8 }

9 } - 深見先生（室先生）

10 }

11 } - 小松（神垣先生）

12 }

4 松浦校長

作業上の留意事項

①デスクトップに保存せず，別の媒体に保存  
(家族の目に触れないように)

②CD-Rのみの保管

③見本本 貸し出し

直接書きこまない フセン紙の活用

④見本本の保管

5 作業

～16:20

6 松浦校長より確認事項

CD-R パスワード

自宅で作業する場合の留意事項の再確認

第2回 801号室

報告・協議→修正，つけ加え

8部資料持参

学校で印刷してもよいが他の人の目に触れないように

CD-Rを持参

平成29年度第2回呉市教科用図書調査・研究委員会協議記録

|       |  |
|-------|--|
| 1 部会名 | 道徳部会 出席者（8）名   |
| 2 日時  | 平成29年6月23日（金）<br>時間 13：30～16：30<br>会終了後，分担された個人の作業や正副担当での確認等が行われた。 |
| 3 場所  | つばき会館 406号室  |
| 4 代表者 | 松浦校長先生   |
| 5 司会者 | 深見 敏美  |
| 6 記録者 | 室 明子   |
| 7 欠席者 | なし   |

作業確認・・・県の選定資料の観点，視点は同じ。 } 大幅なくい違いがないか確認！  
方法が違う。（各自比較）

今できているところまでを見合わせ，加筆・修正する。

作業1 県の選定資料の「方法」と，分担した観点・視点・「方法」のくい違いを確認

作業2 担当の資料を配付し，まとめ方を検討する。

視点① 低・中・高でまとめられるものはまとめる。

視点② 教材のみ，共通している教材5本を比較。（主題）

視点③ 3本の共通教材を選び，発問例をまとめる。

視点④ どの教材が問題解決的な学習か分かりにくい。

～ 出版社ごとに調べていく。

視点⑤ 道徳の時間に扱っている体験的な学習のみを取り上げる。

視点⑥ 自己の生き方や実生活に生かすようなものを取り上げる。

視点⑦ 見て取れる特徴を上げる。ページ数の確認。（県との整合性）

視点⑧ 県が取り上げているものは必ず入れる。

視点⑨ 主観は入れず，事実のみを記載。

視点⑩ 挿絵は省く。

視点⑪ 全学年を網羅する。

視点⑫ 頻度も入れる。ページ数。

余白も変更しない方がよい。

形式・書体（県とそろえる） （例）第4・5・6学年 ⇒ 第4～6学年

明朝10．5Pが主

平成29年度第3回呉市教科用図書調査・研究委員会協議記録

|       |  |
|-------|--|
| 1 部会名 | 道徳部会 出席者（ 7 ）名   |
| 2 日 時 | 平成29年7月24日（月）<br>時間 13:30～16:30<br>会終了後，分担された個人の作業や正副担当での確認等が行われた。 |
| 3 場 所 | 呉市体育館  |
| 4 代表者 | 松浦校長   |
| 5 司会者 | 深見教諭   |
| 6 記録者 | 小松   |
| 7 欠席者 | 室教諭  |

|  |
|--|
| 1 松浦校長より あいさつ  |
| 今日ですべてを終わらせて，渡すことができれば   |
| 本日の作業  |
| (1) 前回から加筆・修正したところ   |
| 疑問点  |
| (2) 誤字脱字のチェック 数字のチェック（主と副で二人で確認を）  |
| (3) 参考になるような意見   |
| 視点ごとの各教科書会社の特徴を出し合う。   |
| それを加えて提出する。  |
| 2 各視点をまとめて   |
| ④ 問題解決的な学習   |
| 第2回の調査，研究委員会で各者ごとのとらえを確認したので，それをもとに調査した。問題解決的な学習として取り上げられている教材を明確にしている教科書会社とそうでない教科書会社がある。 |
| ⑤ 体験的な学習   |
| 教出が多い。スキルのなもの 役割演技   |
| 光文 実生活に対応した おはしを正しく使いましょう。   |
| ⑥ 実生活に生かすような   |
| 読み物コラムと重なっているところは除いた。  |
| 実在人物を取り上げている。  |
| 生命の尊さ    ) で多く取り上げられている。   |
| 個性の伸長    )   |

⑦ 分量

多く取り上げられている価値項目もあった。

※調べた結果 わかった特徴を簡潔にまとめる。

これを参考に主観が入らないように。

⑧ いじめ・情報

内容もあわせて入れた。

情報 全学年において1教材ずつ扱っている。

⑨ 巻頭・巻末

目次

詩がある。

全学年で統一されたもの

⑩ キャラクターのあるもの・ないもの

どんなマークがあるか

何行目 行数の表示があるもの・ないもの

ドットマーク

イラスト, 写真, 図表の示し方→この視点でまとめていく。

⑪ 話し合いを促す工夫

・話し合い場面を明確にしている教材

・話し合いを促す発問を示している教材

⑫ 自分の考えをまとめたり, 振り返ったり

・振り返りの時期・回数(頻度)

・具体例